

第 4 回 定例会 一般質問

11 名の議員が市政を問う



増田 悟 議員

道路問題について

問 道路の延伸について①三和交番前から日野自動車方面（仁連江口線）は、なぜ工事が進まないのか。②尾崎国保診療所の東側から八千代高校方面③筑西幹線道路柳橋恩名線の日野自動車工場から東方面④新 4 号国道の上片田から野木町を結ぶ道路、以上の 4 路線の進捗状況を伺う。

答（都市建設部長） ①三和交番

手前から仁連工業団地までを先行して進めている。②地権者 30 名のうち 6 名の方が未契約となっており、現在も継続的に用地交渉を行っている。③県道つくば古河線のバイパスとして県が事業を進めている。今年度は用地測量を行い、来年度から用地買収に入る予定である。④野木町と共同で事業を進めており、用地交渉と取得交渉を継続して行っている。



筑西幹線道路柳橋恩名線

空き家対策について

問 現在空き家は、市内 3 地区で何件あるのか。土地の所有者の連絡先は確認しているのか。また、今後の対策について伺う。

答（生活安全部長） 平成 28 年度に実施した古河市空き家等実態調査の結果では、古河地区 821 件、総和地区 476 件、三和地区 828 件の計 2,125 件確認された。所有者の連絡先は、空き家対策の推進に関する特別措置法に基づき、情報収集を行っている。今後の対策として、空き家等の発生を抑制する税制上の特例措置や国の交付金等を活用し、所有者にとって適切な方法やさらなる情報収集に努めていきたい。



靄見 久美子 議員

小中学校における交通安全教育について

問 市内小中学校での交通安全教室について、マンネリ化して飽きないよう工夫が必要である。そこで、プロのスタントマンを招いての交通安全教室の実施について所見を伺う。また、児童生徒の安全対策について、ヘルメットやランドセルの反射板などは、運転者からも安全確認が一層しやすいよう工夫ができないか所見を伺う。



中学校通学用ヘルメット

答（教育部長） プロのスタントマンによる交通事故の実演は、事故の恐ろしさを実感的に体験でき、交通ルール遵守意識の大切さを学べる有効な手段と考える。関係機関と実施を検討していきたい。またヘルメットについては、反射テープの幅の拡張など改良を検討していきたい。ランドセルのカバーについては、交通安全協会より寄附をいただいたものを利用しており、反射テープを貼るなど改良点はある

と考えるが、基本的には暗くなる前の下校を指導していることもご理解いただきたい。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税の返礼品について、郵便局と協定を結び、離れて暮らす高齢者を、郵便局員が訪問し、家族に状況を報告する「見守りサービス」の導入について所見を伺う。

答（市長） 郵便局の見守りサービスは、利用者からも大変喜ばれている。古河市においても、これからの超高齢社会の問題解決に向けた地域社会貢献施策の一つとして、導入に向けて検討していきたい。